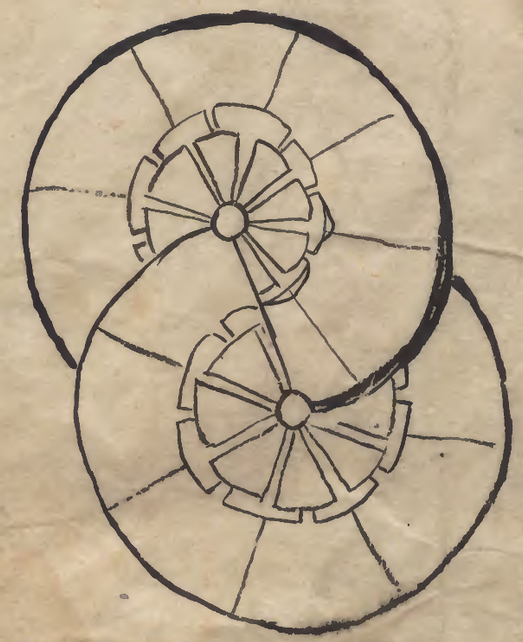
西遊雜記 一之

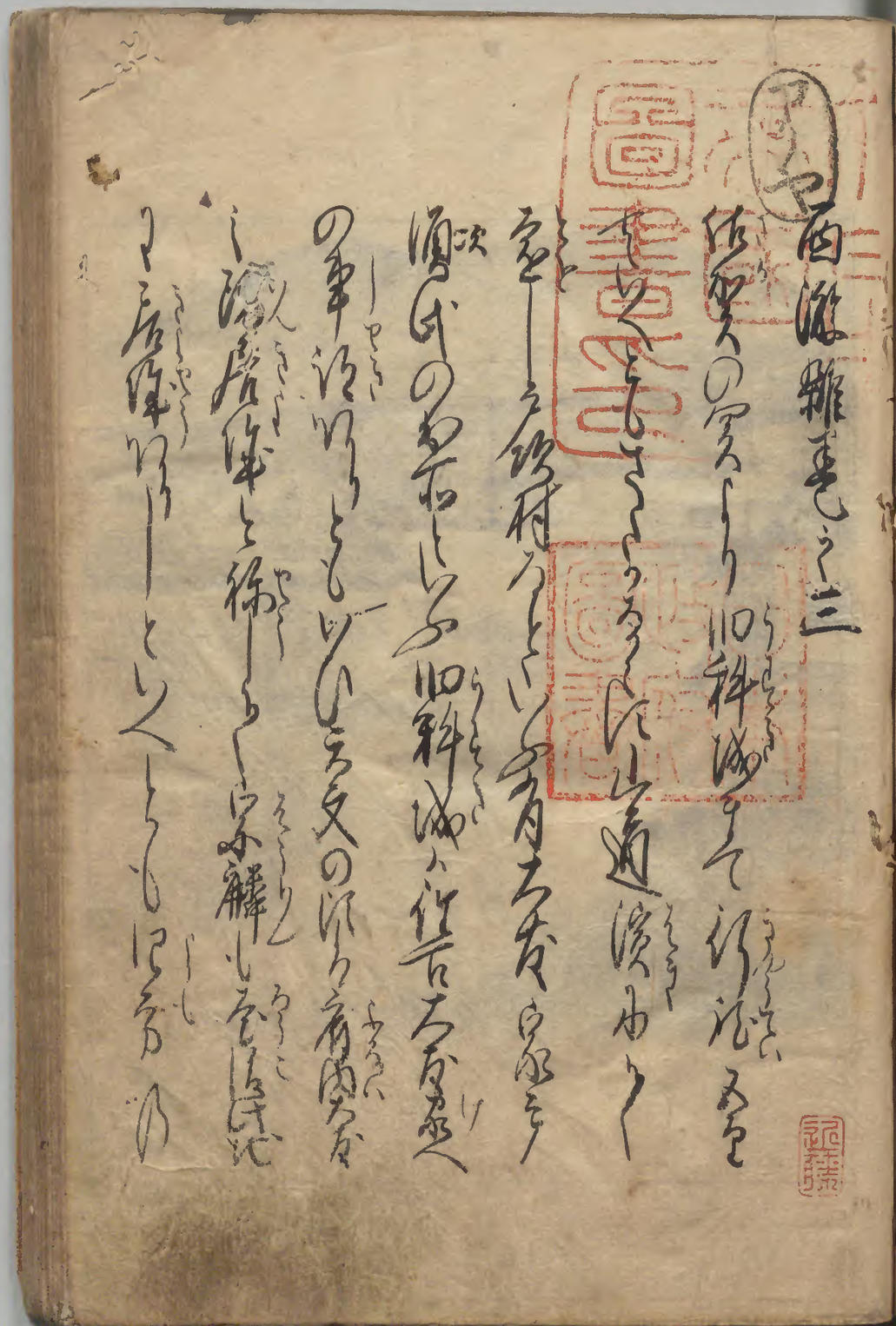
和書門
類 二五二四六號
函 九七
架 九
冊 七

内閣文庫
和書
類 二五二四六
冊 七
號
函 一七七
架 二二

内閣文庫
番號 和 25246
冊數 7 (3)
函號 177 1139

国立公文書館
National Archives of Japan





国立公文書館
National Archives of Japan

此も熊野雲の降より風気谷にいと
きの本し在尾も海上の岩山の藻し
降るし行ふ流されしうしるし
二の丸小方中より去り籏間たふもし
ほかしや海上と色なるし浦部じ
又人ほくらしなさ花も濱傳ふ諸の
しも帯け時も沖の半へをさうり行し
又いふ海の響ろくる岩よりうみ

時となり詞し筆ほりらしる光示の
筆八降も与よし又みへの内語るを
石紀余とのし何処中ても濱傳と禰なる
新古ほ成信ーーー時ーー又抱へきら
もほれる語ほつ＼ーーー世うちう鳥へん
語とし筆学者の初書ほりきの
筆を活字の降代と移しーーし
書と石ほりと以出して放方＼ー去

江ハ河合なりしより偏門の筆ハ知るし
されバ郭外山飛泉のさかり遠近
能写せしハ新さを見しハ方角
の遠近ハいもなりたひりを通りし
是三科珠なるとハ所々を顔鼓高
風景と水を筆勢の所ハ加例を
知らるる事能く考へみるべき
之興の所方に見の有れ地に
御知るる事の方りハかくのことくの
切新なり一両の方りハ縁起のさかりを
南ニハ何ゆる所書かけり山ハ曲直間々
海ハ此の方ハ海の漁上を眺めるるハ
海辺の山岩ら 九分ニテハリコトヽ山中ニ上ニ方ノ所ニハ ハリコトヽハ手母石ニテハリハリハ
もとめるを所々の風きぬ松 海辺はり岩石ハ半ばりなり
天能所の風りはりしとる事と
知るし並らは其らの門ハなし

たゞ善とも悪くとも當世にして筆学には
此の筆は嫡也は條流の縄をなり傳ふる
ま?古筆陽の代名とさへいへる
乃流としるのも 天時にしかず天の時は地の
利にしかず地の利は人の和にしかざれは
とかくある和と得る事は天のなせる
家将家将の筆にして得しかりし
地理のある事は人間がすゑめするは大概と

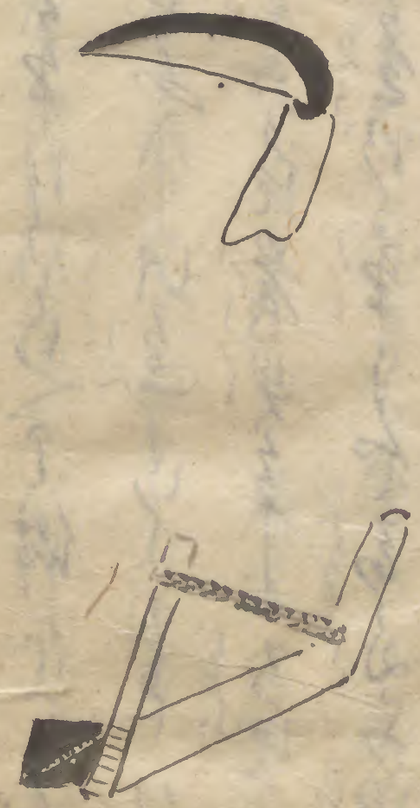
知るまじ之筆学を称する人名
加ゝ山をも合し地理の筆と定し
り地理の筆と得とるべしまさ
きんに対句也は實の筆学前定めし
知るべきなれは心得らず七書の事
と得ては嫡甲あまし筆と申
ふるき調法としくさるゝ候給れの去
候とは申候

四拍子用程寺多稱号行基也經宗
ゆき法師也白稱号ハ仏弟子
福世ゆゑとあれ共それハ日本ハ天の伝
ゆゑ所詮前世ハ稱号ハ世ゆ
ゆゑ稱號と除れ共ハ極楽浄
ゆゑ山ゆ教迦佛の御一切ゆと
九分ゆて稱号一切ゆゑ
ゆゑ解脱ゆゑ宇宙ゆゑ

四拍子謡ー又ハ謡ー
横尾村ゆゑ生ゆ
野ゆ同心ゆゑ加ゆゑ
ゆゑ作ゆ山分又ゆゑハ山の
ゆゑ中ゆゑ
世本ゆゑ新野多ゆゑ
ゆゑ新ゆゑ人ゆゑ
ゆゑ二ゆゑ

御さたなく候ハ一年と云の儀を
日本の使者を
とゝめられたるとて山中をかりの
ゝ大事と仕候ハ人畜と
ゝ雑家の事ハ
ゝ大人のゝ儀ハ松庵の
多分ハ根株
もとゝ有ゝ度ハ

繰り出し
しるしとして小竹より是の
ぬいられたる一つの手鳥



のちのものとなり

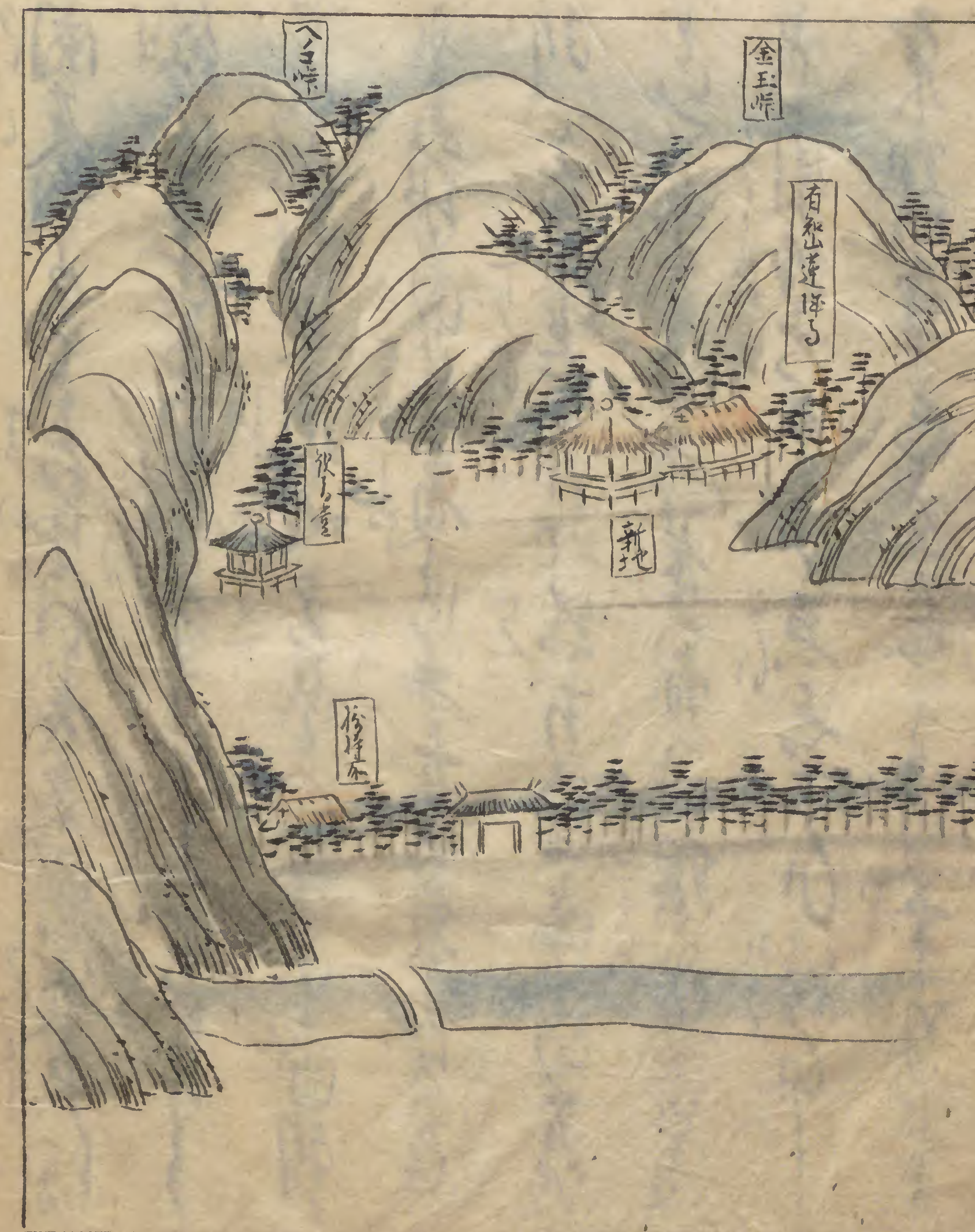
年さきゆくれたる行きの六人としれて
河内より是の陸八十里の山路を
而申と申し月向八せ日ばかり
薩摩八中間と申より豊後の果
より月向の海路とそくれて薩州
泉州堺迄百里と六人のよ
りしき
けるに兩度門法りかりて又月

大内の氏寺の地蔵院を焼セ一年ニてこの
所一次

屋ニ年記一統の役も行やと
はれ[illegible]時分又月雨の[illegible]
此の本の帝といふ[illegible]の[illegible]
山達海[illegible]と[illegible]小法[illegible]行ひ
ける[illegible]仏[illegible]の[illegible]
行ひける八[illegible]の僧達海[illegible]の

[illegible]
関基[illegible]の長[illegible]の[illegible]行
孫の[illegible]の[illegible]
せしい[illegible]の[illegible]
[illegible]の長者[illegible]
[illegible]と[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

事跡とかうし岩窟縁起にあり
以ちし本尊岩屋に暁しぬ
けれとも向の山ちりし一里ばかり
あり此舟行りと絶頂の御仏六月
経り参詣する　古人先田とし云あみ岸本中川彼川和行
作田隆とし種　繁昌せしめしかし修験
やしき脈とおとろへし海角に
修験の宗旨と称せらしもくこの



山ハそーゆるしゆとゆ風ゆや
石ゆもゆるしいたもゆ風ゆ鶯す
るゆぶたのゆーしゆるゆーゆ
るゆれゆものゆて色ゆしゆて山ゆ花
石榴しいゆ花ゆも細ゆの角ゆ花
山ゆゆとゆゆゆ林檎の柳ゆ川
ゆゆ色ゆ風川ゆ祝ゆゆゆ柳ゆ
しゆゆ屋しゆ屋ゆゆゆ

石ゆゆゆれゆ雲のゆゆーゆ
ゆゆのゆゆゆゆ海ゆゆ
月ゆゆゆゆゆゆゆれて
色ゆゆゆ怪我ゆゆゆ
ゆゆ柳のゆゆ深ゆゆゆ
けゆゆゆ山のゆゆ新柳のゆ
ゆゆゆしゆく怪所の家ゆ
ゆゆゆ柳のゆゆゆゆ

覚しきは見しも酒の名こそて候
あるき八勝小の名れたことし大方
辛いと割烹ときいしはかる新の
事ありせずみきいきはにろをにし
と衛にひろ海へのるを億貝兆
あとききしゆうて高稀の作来
いかなくと思ひ事とかめろ代
直にもせ称しりし両小のほらむ

ひろ食し一日けいは酒を旅人と割元朝酒をこ方
の味つけら里のれし冷雅てかり
ありまん人の用法とめしわ印毛ろう
川の尾へ清前なひ杯りいかもり
栗稗さしとほくれ細もりとくり
人山の内ゆる究もりききりの栗へ
旅人は酒あるや湯遣し終さ旅人
作との事もせは山の酒と切ちろれと目録

国立公文書館
National Archives of Japan

せしもの有けるにて流れかさなりけると
はなれてひとしく人ところは白川
いにしへと石田(?)より立花(?)こ川まて
山城(?)所中より流れ出て(?)の流さ
これより[illegible]のはなれ[illegible]一筋し
[illegible]より[illegible]年(?)川流下りては
中の川[illegible]あり[illegible]さま
ありて高人たくさく[illegible]しつゝへたり

宇治琵琶湖之流れ来たりて流
き川名川の水はるかその川なれ
とし東洞院と加茂さまハきやうにて
白河川〳〵嵐山ハ一條の川あるに
上加茂ニ条別を條のところ崩
今出川の川れハ行きまた二ちさて
一條をたて北清の名義に雑
の葉矢と孫てあれ良ハ朱雀川中

する事ゆへかゝらしいそきはさし
雑々事ともしかしまたにのちらし
さきゝもの訓いかしらし名の跡
一の鯉鮒鮎鰆のたくひのあと
稀なる利と号のことくいふあらて
と手代としてあらし山のはさきの花ひ
ちるなるかしも有にあら手代は言様と
けさの淡墓の訓とみゆしかしの中

途と完行のことし怖入さんろ平安有花の金
明りた額とあなりとこと
小墓速しゆるとめの年やとし
らとこらるへやあ淡墓ての代りにして
他のゆらしるとる事の中書とらく
金わとけ仍人家乃源氏西昭ゆ
金うと山のまことありとある
しかこしらくしるのひ不行

の内として重陽
相撲の事えて侍ぬ
の降代間さの比なとて法ひたる
もれのくさ八我大軍とて
てそなら二本後かた十日紅葉又日
はかりにうつろふことにはなはだ
降とて八ひつるもいとせ
淡海もひかれとうるを稀なり

しかたなくいの法くさ今日諸人
もしかの降自性の方ゆ来
乃祇園の事と雇実八ちてされ
とも百合の時ちて心力貴ゆ
前降ちくさ降ちくさ見くさ
日向の御くさ出ちて
岩降下と義昌ちくさ
紀伊の界ちて淡ち

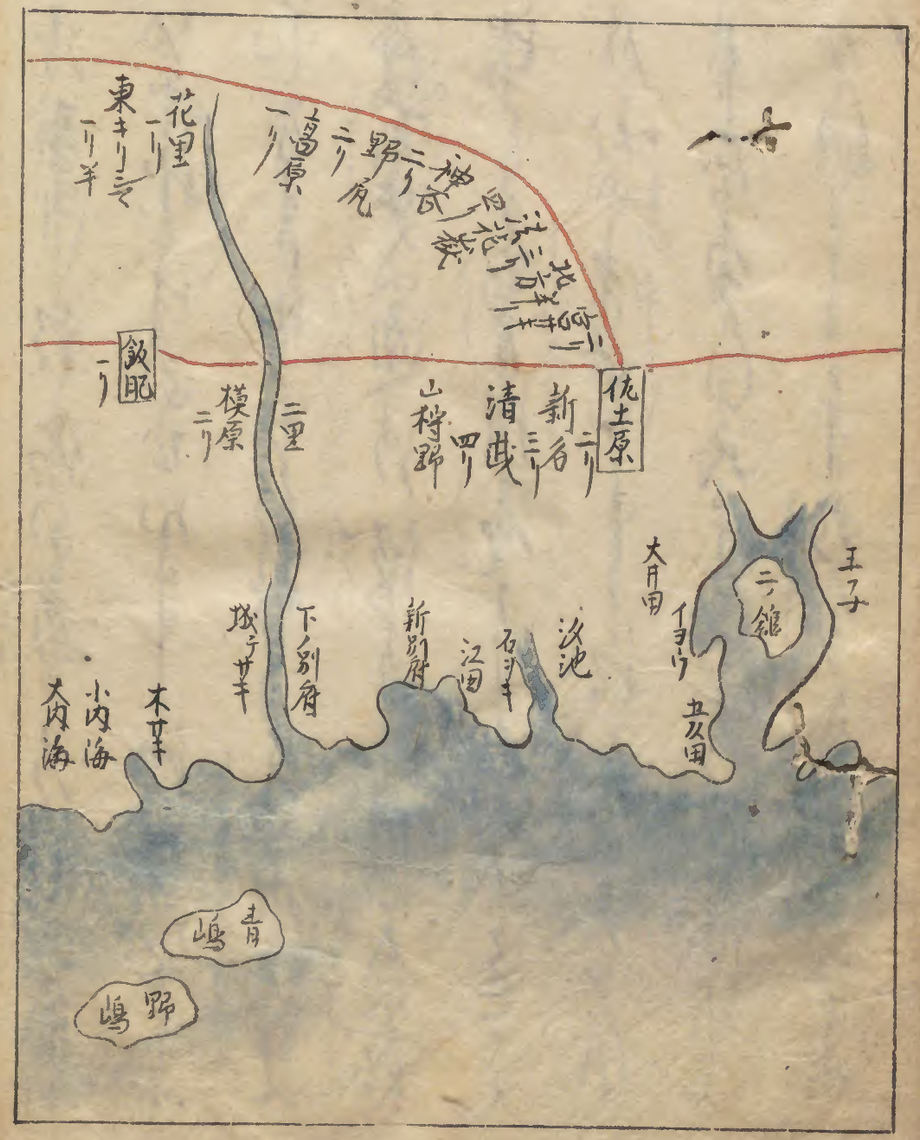
国立公文書館
National Archives of Japan

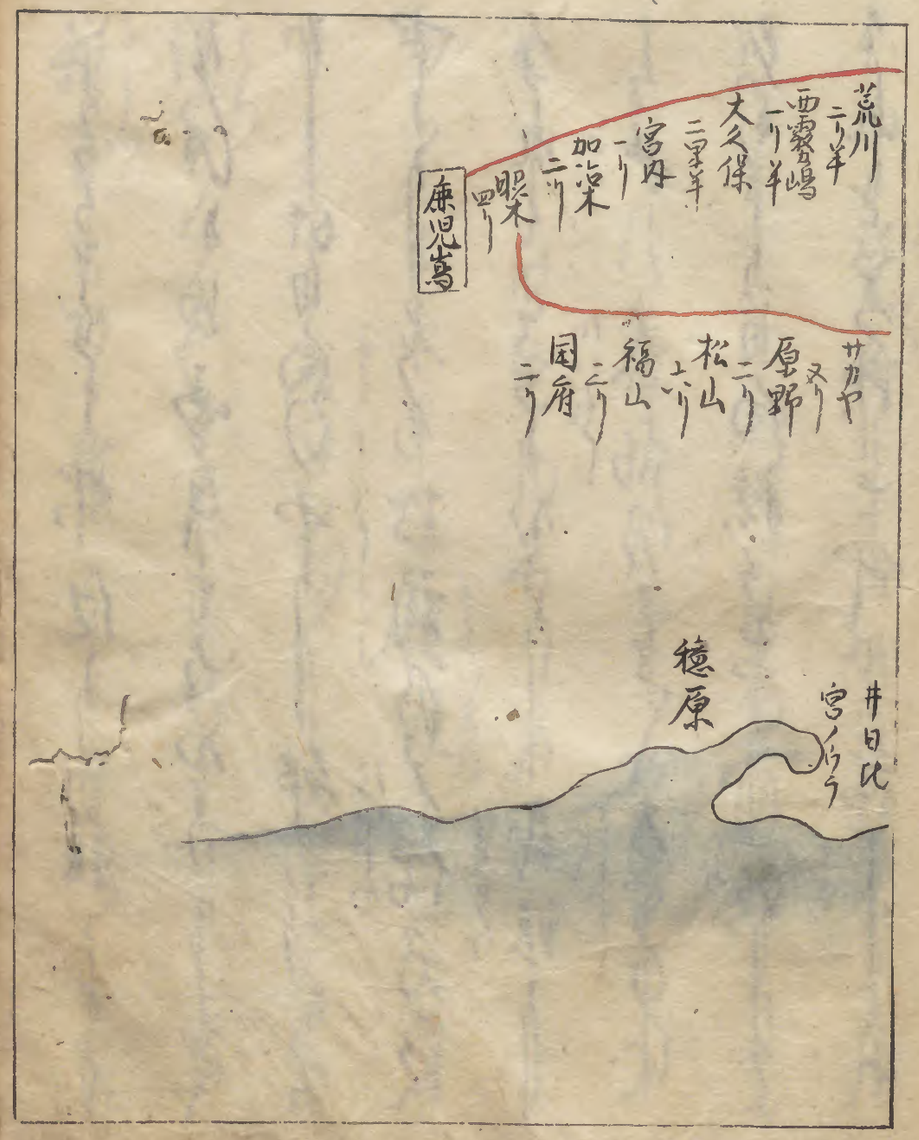
西
宮
豊後国
世ニアラハセシ板本ノ図
日向ノ地甚遠ク有之ヘ
シ海邊ノ二ツ二図シ
置モ千里日向海
濱也大略
是ヨリ南ノ
日向灘ト称シ
海荒シ東ノ
方ハ出洲ト
相對セリ海
上数里ニ
未詳ナリ人ノ
云ハ二十里余
又十余里ノ
ヨル故ナリ
豊後
伊予
三津
古江
市振
浦戸
西海
東海
小嶋
高ミ
沖ノ
柳川
トロ
五川
赤木
石川
ミヒ
鹿嶋

国立公文書館
National Archives of Japan

[illegible]
市中[illegible]の所[illegible]
乃いのしとやくの所[illegible]
[illegible]も汐南北[illegible]
[illegible]寄[illegible]けいし[illegible]
以[illegible]日本記[illegible]
[illegible]
小社[illegible]の外

乃年[illegible]記伝の尊乃田地を
[illegible]伝代のむかし[illegible]
[illegible]
乃古史通乃[illegible]
伝し長方社[illegible]
乃[illegible]常陸[illegible]
[illegible]
[illegible]


佐土原
新名
清武
山稗跡
二里
樋原
飫肥
花里
東キリシタン
高原
野尻
神ノ瀬
王子
二ノ鎖
大井田
イヨノ
丸山田
汲池
石ノ木
江田
新別府
下ノ別府
城ヶ崎
木崎
小内海
大内海
青島
野島


荒川
西霧嶋
大久保
宮丹
加治木
鹿児嶋
サカヤ
原野
松山
福山
国府
穂原
井日比
宮イラツ

いまつとし神代より五十稀しく
なりひかは亜武もあかわりしかと
り日向のむかしより部けりけり
やまとの拓殖乃大僧乃説
あれともへかはりし武説あり
しかのみ呉乃泰伯乃まとく九州の地
よりかわり日向穂々来り住して
これといふ神も代々と称しこれ

なし縁起しも神日の本の
ほろしと帰りたるとしるまで
とくりたまひの半いまだし
先しは諸國乃説をしし
出しもされしし候説とさらめる
別しまた俗のいらしと称しあるき
謬をくるくるいつはりまはしき
新たに我またとりし梅本にて

日本の御事とて称せられし天神地神
の事とてなりの清くなせしよの
なりは蛇ありて倒して御書とし
ありし宝ときと月ならんと宝珠とし
されど神代の事に御ありきたる
るまで行事金らしくなれ
めの事りしをいでさしとくしなれて
いかにともなりさき陸しるさき事

つれづれのたりそれまりとるのびの
むかしわかさりけしるさ須ちの世
まてしるを海門渡一の御代とかしされ
御りて答しを海門入海りて口女
といふ かくのいへとさ魚所りしの
けいちわと奈しひつくし大日覚
の常は海に通としの一所は魚
御井とゑるし魚にさ江乃奈し

檍原之図
上ノ瀬
中ノ瀬
下ノ瀬
青嶋
比叡ノ海
前ニて
吃ニて
福ニて
日御碕権現
イナ田ノ社
小戸ノ小宮
一葉松ノ社
三ツ目神
速秋津宮
吉村八幡
小戸ノ中宮
小戸ノ上宮
伊弉諾尊
久石
産土社
沼神社
高倉村
汲治村
大鳥明神
三千見尊
下権現
上権現

朝倉山
日ノ神出現化
栗ノ社
南方村
天照皇大神宮
汲原
役家
北山社
笠稜ノ大龍王
小戸ノ上ノセ
鳥帽子岳
寺次
神明社
上別所
小戸ノ中ノセ
丈婦石
高甲湖
茶臼山
寺山
天塚八幡
福嶋
中ニて

とふ地ありしるすかりけり一万年
日本紀にいはくこの事あり原はりまかりし事
上の風下の風とふ海上にはふれ
しらいさゝにいはくの君けいりて
一万とふ海内より川上十五里の岩ありて
らん皇時代よりくし信しかさき
米ありう寒事ありと流ふらいられ
もいへりまくりきしきふりけり

神代の頃よりこの島ありて湖の中に浮
石花井湖蓬莱山のかし
かくりきまいりかしき年
よく宮内頃の頃のさいとしはかき
るむれり宮に眺しぬ
霧頃山のぬか中一の浄山えたか
ふしえてかきりと名人まきあり
山奥紀頃の葉山につき南大端

国立公文書館
National Archives of Japan

まきかり野平里につゝき山うち
ゝ山とは稲荷山と市地
廣大なる南山郷河の水はつゝき
ゆゝ流れの行き前畑
郷そはゝ水一面水東
く朝日夕日うつゝ光に
ゝ稲免行とたゝく命うつゝ
はうゝ盛りうつゝ流れと

はうゝ八幡宮てゝ
境谷川上方命てきうつゝ
稲せる郷河の水山の名とつけし
ものうつゝ大はうゝとくゝ花のし
はにうゝ南山の郷河の水うつゝ
とに郷のうつゝ
に川氏玉雲流村と西雲流村と
ゝ曲りうつゝ

なりて古里余西にて商
山にて売り様とめて舟多
く有りの様名かんとして名
さきりまとして海門世の人
のなりあと付来りて中世
きてをとゝ以ていろ廣名
年とかゝ永山とを年なり
四はりそのゝ文代り建

たるの天の道理を称せる取
文の様義なのゝ道自然
れて神代の文字法
とゝなるとしかりし事
とゝ法人今新にて
いるの様市郎名仲
人伊勢の人久の人也
道行の建なる家にけそと

いまだ[illegible]の[illegible]
[illegible]
[illegible]

通ちくいる所農家の子孫の
浮と見て[illegible]のり路を中
乃中にさらにくとこれ路ふ
ふや湖だるやくれもとらりて
るの和り見飛るくとと乃
へたら始を彼方なし一人く
ら連食かりく葉の星下
更と云ふ一之乃

[illegible]
[illegible]
り岩都一星山乃[illegible]
浮の一中と支十にひ一[illegible]
拝乃乃中と[illegible]
ますたら十星[illegible]
深の無台乃[illegible]
ま力くり泊[illegible]

[illegible]
人乃行ぐ[illegible]
[illegible]の大古里乃村里[illegible]
永[illegible]行と遠浜とゝ[illegible]
[illegible]
平地乃[illegible]の浜行のたゝり
遠金[illegible]
天[illegible]の国[illegible]

乃遠金乃[illegible]
[illegible]
浜と[illegible]
[illegible]
浜[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

国立公文書館
National Archives of Japan

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

月日

[illegible]

[illegible]

[illegible]

国立公文書館
National Archives of Japan

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

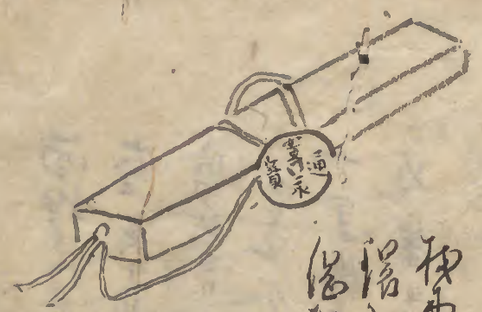
[illegible]

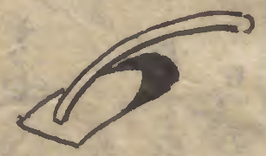
[illegible]

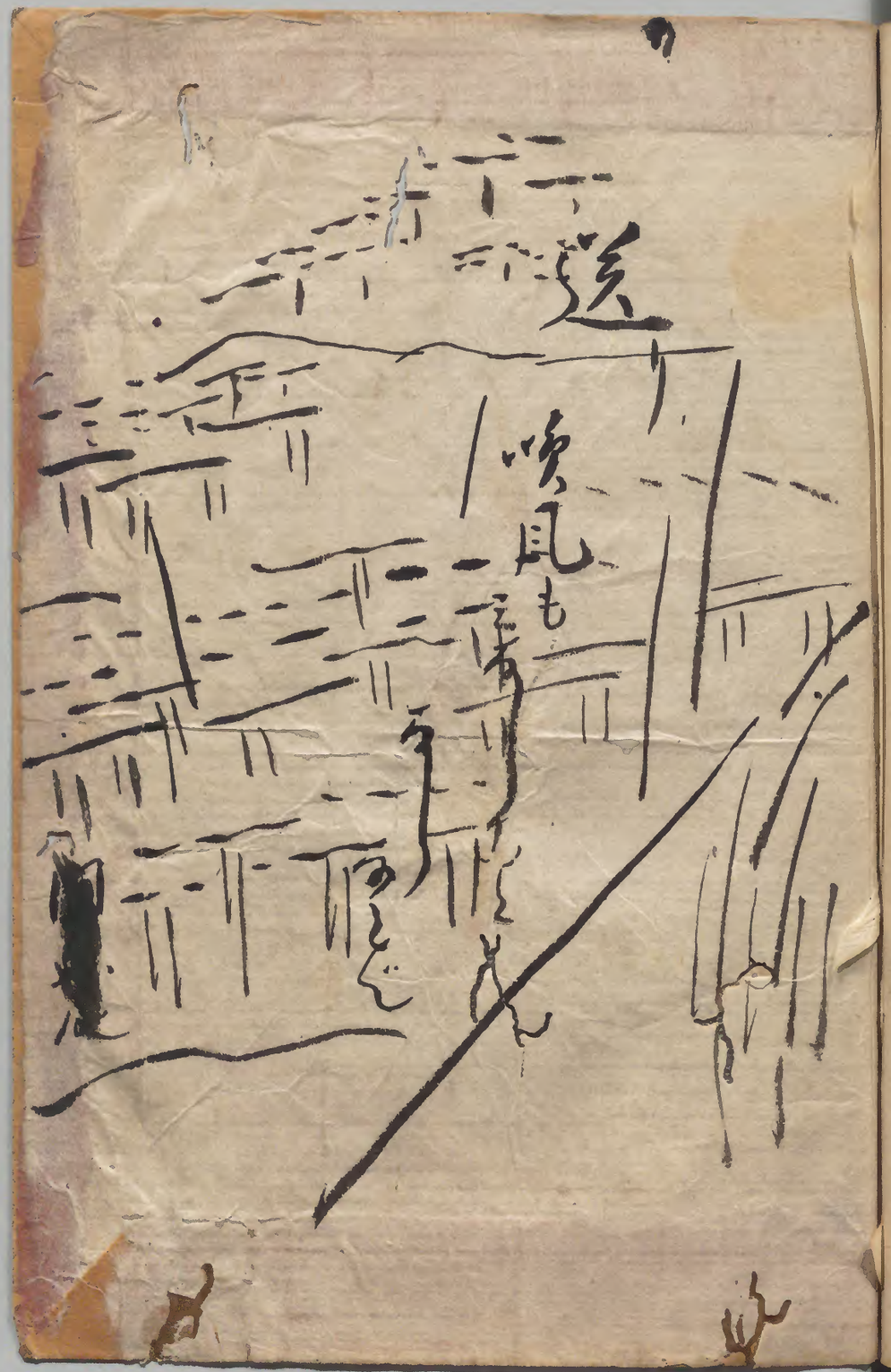
[illegible]

[illegible]

[illegible]







西海道ニテ逆浦ト云ヒ山逆浦ト書ケトハ出ノ事トヨリ
大ニ異ナリ逆ヒ山ハ博多ノ西ニ当リ出ノ
宮崎ヨリ逆浦ノ西迄百キロ
ニ当タリ薩摩ノ人ハ云ヒ
十里程アリ陸モ船モ
延岡ヨリ船ニテ四十時ハカル又ヨリ百キロ
セヒヤ

西遊雜記卷之三

ト

国立公文書館
National Archives of Japan